

情報公開文書

2012年1月1日から2025年12月31日までに洛和会音羽病院外科で外科疾患に対して外科治療を受けられた患者さんへ

【研究の名称】

「外科疾患に対する外科治療の有用性に関する後ろ向き探索的研究」

【研究の目的と方法】

この研究は外科疾患に対する外科治療の妥当性や有用性を評価します。外科疾患において、予後や再発、合併症などの治療成績に影響する因子を解析し、手術動画を分析し手技のポイントや注意点をまとめます。

【研究の対象となる患者さん】

当科で2012年1月1日から2025年12月31日までに洛和会音羽病院外科で外科疾患に対して外科治療を受けられた患者さんが対象となります。

【利用する情報と個人情報の取り扱い】

利用する情報はカルテに保存されているデータ（年齢、性別、疾患名、進行度（ステージ）、手術の術式、手術前後の治療、手術の成績など）です。データは匿名化して扱い、患者さんの個人情報を公開することはありません。また個人を特定できる情報を洛和会音羽病院外に提供することはありません。

【研究期間】

研究期間は研究機関の長の実施許可日から2026年12月31日までです。

【倫理的配慮】

この研究は、洛和会音羽病院の倫理委員会の審査を受け、研究方法が医学的に適切であり患者さんの人権が守られていることが確認され、洛和会音羽病院 病院長の許可を受けて実施しております。

【研究資金と利益相反】

この研究は、特定の企業からの資金提供を受けておらず、利益相反はありません。

【研究参加を希望されない場合】

研究対象とならないことを希望される方のデータは研究に使用しませんので、下記窓口にご連絡ください。

【研究計画書の閲覧】

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究計画書および研究の方法に関する資料の入手閲覧は可能です。洛和会音羽病院外科の下記問い合わせ先までご相談ください。

【研究機関名】 洛和会音羽病院外科

【研究責任者兼情報管理責任者】 松下 貴和

【問い合わせ先】

洛和会音羽病院外科：075(593)4111 (代)、研究担当：松下、花田